臨床倫理コンサルテーション依頼書（東北大学医学系研究科医療倫理学分野版）年　月　日

<table>
<tr><td>お名前</td><td></td><td>職種・勤務形態</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">ご所属・病棟</td><td rowspan="2"></td><td>Ｅメールアドレス</td><td></td></tr>
<tr><td>ご連絡先電話番号</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">Ｑ１．今回のコンサルテーション依頼は？　（以下のいずれかに〇をして下さい。）</td></tr>
<tr><td colspan="4">A 個人〇　　B 診療チーム　　C 病棟. D その他〔　　〕
＊「個人」の場合、当該事例の患者さんとのご関係は？〔　　〕</td></tr>
<tr><td colspan="4">Ｑ２．患者さんの状況と倫理コンサルテーションで相談されたいことについて（<u>個人情報、または施設の固有名詞は一切記入しないでください。</u>）</td></tr>
<tr><td colspan="4">２－１　今回　依頼者が相談されたいこと（倫理的な悩み）：

２－２　患者さんの医学的状況（診断、予後、合併症、診療目的等）：
２－３　患者さんおよびご家族への病状についての説明内容（どのような言葉を用いてお話ししているかが分かるようにご記入ください）：</td></tr>
<tr><td colspan="2">Ｑ３．現時点で医療サイドが「医学的に最善」と考えている方針と代替案</td><td colspan="2">Ｑ４．現時点で「患者さんが最も望んでいる」と考えられることは？</td></tr>
<tr><td colspan="2">３－１：診療チームの推奨治療方針と理由

３－２:他の選択可能な治療方針(代替の選択肢)</td><td colspan="2">４－１　患者さんの同意治療能力　　あり　なし　不明　確定できない
４－２　患者さんの現状認識と心理状態
４－２　患者さんの希望または意向およびその理由（事前指示および家族による推定意思を含む）</td></tr>
<tr><td colspan="2">Ｑ５．現時点の患者さんのＱＯＬ（身体的充足度・精神的満足度）について</td><td colspan="2">Ｑ６．現時点での「ご家族の意向」は？
（「家族」の定義・キーパーソンの選定）</td></tr>
<tr><td colspan="2">５－１：　患者さん自身の評価

５－２　患者さん以外の方の評価</td><td colspan="2">６－１：キーパーソンはどなたでしょうか。

６－２:家族の基本的な意向およびその理由、異論の有無</td></tr>
<tr><td colspan="4">Ｑ７．担当診療チーム（看護師等コメディカルを含む）の構成と意向、及びその他</td></tr>
<tr><td colspan="2">７－１　診療チームの構成

７－２　診療チームの意向</td><td colspan="2">７－３　診療チームの意見の一致・不一致（意見が分かれている場合は、どの職種でどのように意見が分かれているか）
７－４　その他（何でも関連する懸念事項をお書きください）</td></tr>
</table>